

野草生け花2

今月は先月の続きの野草生花です。季節毎に食事と花を合わせて撮影しています。

08.爽やかな香りのチェリーセージ

ハーブ系の爽やかな香りの野草はチェリーセージとランタナです。セージの香りは精神を落ち着かせる、ストレスを鎮める深い森林浴のよう。ランタナの匂いは好き嫌いがあるかもしれません。セージからこっ तरी系に30度曲げたやや強めの香りなので食事の香草にはなりません。勿論、ハーブのラベンダー、ミント、ローズマリーはおなじみの香りです。特にrosemaryはこっ तरी系のホルモン、レバーの肉料理に合います。K子がハーブ好きで、平塚社宅1987年頃にベランダで15種類ほど栽培して料理に使っていました(右写真)。タイム、ヒソップ、カモミール、ディル、ミント各種、イタリアンパセリ、ナスタチウム、ベルガモット、チャイズ、タラゴン、セージ、楽しかった。勿論、全ての管理は私がやっていました。

2014-no070 .ハーブの香りのチェリーセージ



チェリーセージ
Cherry sageシソ科
花が唇のタイプ
唇形

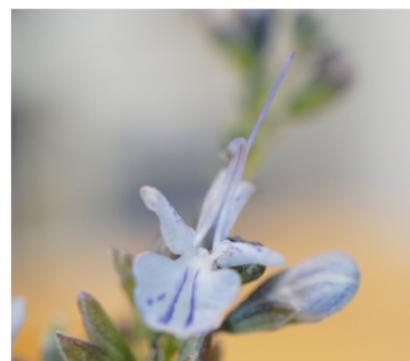


09.小さな花のニンジンソウ

小さい花、そう、5mm以下の直径の花をマクロで撮影するのが好きです。小さくてもよく見ると几帳面にキチンと大きな花と同じ構造が見えます。ネジバナは毎年6月になると公園の芝生の上に至る所に生えてきます。この花は私が生息した場所静岡、厚木、豊橋で見た記憶がありません、なぜ記憶にないのか？一度見ればその二重ラセン構造のようなDNAと重なる印象が残っているはずです。来年もまた、見たい花です。漢字

2014. 12.13 藤沢市 増田

2014-no111 . ローズマリーの青紫の花



a.ローズマリーの花,rosemary

の”捩”は捻じる意味で、捩摺（もじずり）で、”摺”は訓読みが”しゅう”で手を滑らしながら

動かす動作とある。この漢字を読める人は少ないだろう。人参草は葉っぱが人参のようです。本当に小さな花です。

2014-no42.ニンジンソウの小さな白い花 2014. 5. 31 藤沢市 増田



ニンジンソウの小さな花1-3mmくらいです

2014-no064 .ネジ花は初夏の花

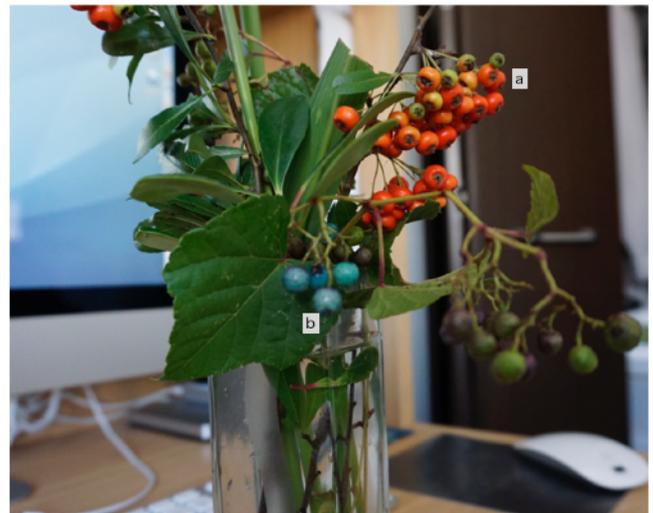
2014. 6. 17 藤沢市 増田

064.ネジバナ (探花)
Chinese Spiranthes
モジズリ (擬宿)

10.実み物は秋の実り

珍しい色としてはノブドウの青い実はとても目立ちます。周りが皆、赤、オレンジの実ですが、この子はヒスイ色です。木斛（モッコク）はまん丸の赤い実が弾けて、割れて、中から赤い種子が出てきました。そんな変化を食卓で眺めながらご飯を食べるのもオツです。団栗は子供の頃からの遊び友達。9月ごろの団栗はまだ子供で、青く小さい実です。これが10月になると成長して、11月には茶色になって、地面に落ちております。食卓のドングリ(堅果けんか)も、青い時はしっかり傘とか帽子(殻斗かくと)の中で取まっておりますが、熟すとポトリと落ち、テーブルの上をコロコロと転がります。みんな大好きな漢方薬として、また杏仁豆腐の赤い飾りとして枸杞(クコ)の実があります。これも雑草として秋に薄紫の花を咲かせ、それが晩秋には赤い身となります。クコの実が食材として知っていますが、実物を見るのは始めの人がいますが、単に知らないだけで、庭先によく見かけます。クコの葉っぱは晩秋でも青く茂っているので、虫に喰われていることが多いです。

2014-no102 .ノブドウの青い実と南天の赤い実 2014. 10.25 藤



a.トキワサンザシ, hawthorn 赤い実 b.野葡萄,ノブドウ,wild grapeの青い実

2016.no.61 クコの花

2016. 10.9 藤沢市 増田



クコの花と実,枸杞,Chinese wolfberry

2015.10.10 藤沢市 増田

A.おまけの食卓

花の話だけではお腹が空くので、食卓の風景を少し追加します。季節の生け花と食卓の食事風景を合わせて記念撮影です。秋の野草、シラヤマギクとソーセージの盛り合わせの洋食。園芸種のアスパラが公園の脇に咲いていました。少しばかりもらいました。下の写真は2016.11.7にF家訪問時に頂いた師匠が打ったうどんをカレーうどんにしました。季節毎に野草を摘んで、食卓で雑草を眺めていると、色々と発見があり、切り花とは違う楽しさがあります。

確か、うどんよりも、平打ち麺のような形状なのでカレーがよくからみました。F農園のレタスもシャキシャキといただきました。

2016.no.57 シラヤマギクとアスパラ

2016.9.24 藤沢市 増田



a. シラヤマギク 白山系
 b. 鑑賞用アスパラガス、アスパラガス・フルモーサス・ナナス, asparagus
 c. ハナニラ, *Ipheion uniflorum*, 花葱
 d. ススキ, 芒, Japanese pampas grass

57

ソーセージ各種
 スティックサラダ
 パン

●夢十夜

F邸は雑木林があり、そこに東屋がある。窓から、食卓から自然を愛でることができ。夏の光合成による濃密な酸素濃度に逆に息苦しさを覚える。あの庭に縦穴を掘って寝たらもう縄文人。タイムスリップして榛名山の噴火を見た。

＜今月の和み鳥＞

今月は再び、鳥シリーズから2点を出展します。ちょっと可愛い系です。ジョウビタキはオスとメスで風貌が全然違います。下の絵はメスです。オスは写真にあるように白いヘルメットをかぶったような仮装をしています。ここ湘南では晩秋から春まで観察できます。もう1枚はスズメがモクレンの枝の上に座って春を待っているような、五線の上の音符のように見えました。



ジョウビタキ-メス-



ジョウビタキ-オス-

春暁 孟浩然

春眠不覚暁
 処処聞啼鳥
 夜来風雨声
 花落知多少

春眠暁を覚えず
 処処啼鳥を聞く
 夜来風雨の声
 花落つること知る多少



春になると、この眠たげな、頭に春霞がかかったようなのんびりとした気持ちになります。と、思いきや、3月、4月は年度の終わりと新学期の初めであり、学校も会社もイベントが盛りだくさんでゆつくりできるのも土日だけです。But,酉年なので、休みの日は逆に朝が早く目覚める。朝5時前からパタパタ台所をウロウロして食べていると、K子が目が覚めて、トイレに起きる。

この「桜とメジロ」の写真は2月の写真です。3月は思いの外、寒い日があります。暖房をつけるほどではないが、ちょっと寒い。春のかぜは抜けにくい。オオシマザクラとメジロがいかに春を想像させます。ここ湘南ではオオシマザクラは2月の花です。5月はもう、初夏のような天候で紫外線がきつくなります。そして、酷暑の夏、熊谷で最高気温が伝わってきます。

+++++

4/15に引地川に花鳥見に行き、そこで岩燕が高速に飛来している風景をみて、自作の漢詩を作った。

春燕

燕飛看不到 燕が高速に飛翔し見えない

春風舞桜吹 春風が桜吹雪を舞っている

冬寒遠過久 冬の寒さも遠く過ぎた話となり

歳想芳花姿 歳に想う、花の香りと姿、来年も観れるだろうか？と…おそまつ

